

みよし通信



地域づくり協議会「みよし」

資源班

花壇の手入れをしました

地域づくり協議会「みよし」資源班では、2月13日（金）に三芳農村環境改善センター前と夢咲き通りの環境整備を行いました。寒さが続いた日もあり花の成長が心配でしたが11月に植栽したビオラがきれいに咲いています。お近くへお越しの際はぜひご覧ください。



おはなしのたね おはなし会を開催しました



2月14日（土）三芳農村環境改善センターで、読み聞かせボランティア「おはなしのたね」主催のおはなし会が開かれました。当日はバレンタインデーということもあり季節に合わせた絵本「オオカミのはつこい」などの読み聞かせや、紙芝居、大型絵本の披露がありました。

「おはなしのたね」では、親子でコミュニケーションを取るアイテムの1つとして本を手にとってもらえたらという思いで読み聞かせの活動を続けています。おはなし会の中でも「ふれあいタイム」があり、親子で自由に絵本を楽しんでいます。



今年度の活動の様子



《お知らせ》4月の読み聞かせはお休みします。次回は5月16日（土）です。



南房総市ボランティア連絡協議会 ボランティアまつりを開催しました



2月7日(土)南房総市ボランティア連絡協議会主催・ボランティアまつりが、みよし交流館を会場に開催され、開場と同時に多くの入場者で賑わいました。

市内のボランティア団体が参加し、日頃の活動紹介や作品展示、チャリティーバザーを行いました。ワークショップではどんぐりアートと折り紙のひな飾り作りを体験でき、ステージでは津軽三味線や落語、読み聞かせ、お芝居の披露などをコーヒーを飲みながら楽しむことができました。また、ボランティア活動に関するクイズも行われ、回答用紙を手に入会場内に隠されたヒントを探す様子が見られました。

屋外では、中里ワークホームによる焼きそば、ふる里学舎によるパン、主催者による焼き芋の販売があり、さらに南房総市赤十字奉仕団の方が災害用移動炊飯器(釜)を使用し、ハイゼックス炊飯袋で炊いたご飯の無料配布をしました。



どんぐりアート(市部みんなのたまり場)



折り紙作品づくり(びわダイニング)



非常食の配布(南房総市赤十字奉仕団)



ボランティアクイズに挑戦

海老敷金比羅山 サクラだより

海老敷金比羅山周辺の林道では、まもなく桜が見頃を迎えます。

この場所は、約35年前に地元のボランティアの方々が5年の歳月をかけて、約2000本もの桜を植栽したことから始まりました。現在では、ソメイヨシノやしだれ桜など10種類近くが咲き誇る、桜の名所となっています。

今年の開花は3月初旬頃から始まり、中旬から3月いっぱいにかけて見頃となる予定です。

また、桜だけでなく海老敷金比羅山の頂上に行くと同様のお楽しみがあります。山頂から南西に延びる尾根の付け根には「海老敷琴平神社」が鎮座しています。敷地内は「海老敷金比羅山保存会」の皆さんが定期的に草刈りや手入れを行っており、澄んだ空気の中で気持ちよく過ごすことができます。

山頂から望む壮大な景観は、訪れた人にしか味わえない素晴らしさがあります。百聞は一見に如かず。ぜひ足を運び、三芳の春を五感で満喫してください。

※ごみの持ち帰りにご協力をお願いします。



金比羅山入り口

2月下旬の林道の桜



この看板(金比羅山登山道入り口)から金比羅山入り口まで約2.4km

